

骨髄バンクチャリティー第4回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会

出場選手募集要項

1. 大会名：骨髄バンクチャリティー第4回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会
2. 開催日：2025年3月9日(日) ※日曜日での開催です
3. 会場：武蔵野の森総合スポーツプラザ(東京都調布市西町290-11) ※駐車場の用意はございません。
4. 主催：公益社団法人全日本フルコンタクト空手道連盟
5. 後援(予定)：公益財団法人日本骨髄バンク/厚生労働省/国土交通省/スポーツ庁/東京都/ジェイ・スポーツ/他
6. 出場資格：JFKO加盟団体に所属している者で、①加盟団体が主催する全日本選手権の出場経験者、または②加盟団体より推薦を受けた者
7. カテゴリー：本大会の入賞者(中学生以下)をWFKO第1回世界大会の決勝日【6/1(日) 於:有明アリーナ】に招待いたします。
※入場方法や付き添い人数などの詳細は確定次第、公式HPに掲載します。
8. 階級：別紙「階級表」を参照のこと
9. 試合形式：全日本フルコンタクト空手道連盟 試合規約(公式HPを参照)に準じた組手競技
10. 申込詳細：
 - ①申込方法：Googleフォームによるオンライン申し込み(フォームは公式HPに掲載します)
※申込完了後(フォーム送信後)の出場キャンセルはできません。出場料をお支払いいただきます。
 - ②申込期間：**2024年11月29日(金)15時00分～12月12日(木)14時59分** ※申込期間終了後の受付はいたしません。
 - ③申込確認：申込期間中、公式HPにて定期的に出場者一覧を掲載します。また締切後、所属長に出場選手一覧をメール送信(12/17予定)しますので、選手・所属長はエントリーが完了されているかを確認してください。
 - ④データ修正：申込期間終了後、所属長によるデータの確認期間(12/17～12/24予定)を設けます。所属長は選手の申込内容を確認し、修正がある場合は所属長より大会事務局までメールにてご連絡ください。なお、あくまで氏名の漢字間違いなどのみが修正可能です。**出場階級の変更や選手の追加・キャンセルの受付は出来ません**ので、申し込みの際は今一度ご確認をお願いいたします。万が一学年など間違えて申し込みをされた場合は、**申込期間内**に所属長を通じ大会事務局までメールにて修正内容をお送りください。
11. 出場料/支払方法：¥11,000円/団体一括での銀行振込。出場選手のデータ確認完了後に所属長へ出場料一覧表をメール送信します。
12. スケジュール：グループローテーション制(階級をいくつかのグループに分割して試合進行)を採用します。アリーナには人数制限を設ける予定です。一方、観客席には人数、グループ入れ替え等の制限は設けません。詳細は確定次第、公式HPに掲載(1月下旬予定)します。

13. 試合時間：

階級	本戦	延長戦
幼年各階級	1分	1分
小学生各階級	1分30秒	1分
中学生各階級	1分30秒	1分30秒
高校生各階級	2分	2分

※本戦で勝敗が決しない場合は、延長戦を行います(マスト判定システム)。

※試合時間は変更する場合がございます(主催者判断)。

14. 着用防具：○印は「着用義務が有り」の意、×は「着用を禁ずる」の意

階級/部位	頭部 <small>インナーシールドは任意</small>	脛と足甲	膝	拳	下腹部	胸部	赤帯/赤マーク	マウスピース/帯どめ 心臓しんとうパット
幼年男子	○	○	任意	○	○	×	○	任意
幼年女子	○	○	任意	○	任意	任意	○	任意
小学生男子(1-2年生)	○	○	任意	○	○	×	○	任意
小学生男子(3-6年生)	○	○	○	○	○	×	○	任意
小学生女子(1-2年生)	○	○	任意	○	任意	任意	○	任意
小学生女子(3-6年生)	○	○	○	○	任意	任意	○	任意
中学生男子	○	○	○	○	○	×	○	任意
中学生女子	○	○	○	○	○	○	○	任意
高校生男子	○	○	○	○	○	×	○	任意
高校生女子	○	○	○	○	○	○	○	任意

※防具は「防具ガイドライン(公式HP参照)」に記載の商品のみが着用可能です。必ずご確認ください。

※防具(ヘッドガード・赤帯セット含む)の貸し出しは一切行いません。選手ご自身でご準備をお願いいたします。

15. 注意事項:

- ①出場選手(所属長・保護者・付添含)は、主催者が設けた全ての規約、本要項記載事項、公式 HP 掲載事項、その他の指示に従って行動してください。
- ②出場選手(所属長・保護者・付添含)による審判や判定に対する異議は一切受け付けません。なお粗暴、非礼な振る舞い(主催者判断)を確認した場合、その場で出場資格を取り消すだけでなく、以後の大会についても出場選手だけでなく所属流派・団体の出場もお断りする場合があります。
- ③選手は必ず保護者に出場申込書類一式を読解してもらい、内容了承の上で申し込んでください。
- ④選手は大会当日に所属団体の代表者または保護者・付添による保護監督を受けてください。
- ⑤大会当日、試合開始時刻の管理は当該試合に出場する選手の責任で行ってください。全試合の開始時刻に、当該選手が所定位置に不在の場合は理由の如何に関わらず失格となります。その際、主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受け付けません。
- ⑥本大会はグループローテーション制のため、選手への弁当は用意しておりません。詳細スケジュールは公式 HP に掲載(1 月下旬予定)します。
- ⑦着用防具(赤帯・赤マーク含む)の管理は選手の責任で行ってください。防具(ヘッドガード・赤帯・赤マーク含む)の貸し出しは一切行いません。着用義務がある防具を必ず各自でご用意ください。防具が正しく着用されていない場合(道着またはTシャツの内側に着用していない、赤帯・赤マークの4点セットに不備がある等)は失格となる場合があります。また、防具の加工、劣化(打撃・保護部分である手足の甲、膝、脛等をカバーしていない、パッドが薄い等)を審判に判断された場合は失格となります。防具の不備等による試合への遅刻は、いかなる理由があっても失格となります(スタッフの指摘による買い替え等も含む)。防具不備による失格に対する主催者(審判員・スタッフ含む)への苦情は一切受け付けません。
- ⑧本大会は、**重量級選手を含め、全選手主催者指定の計量(体重計測)が必須です**。公式体重が出場階級の規定体重を超過した場合や指定時間内に計測が出来ない場合、**申込時の申告体重と計量時の体重差が 7kg 以上あった場合などは失格**となり、試合出場は出来ませんのでご注意ください。計量は男女同室で指定服装(道着下(ズボン)と半袖Tシャツ)にて計測し、計測値から 1kg 差引いた数値を公式体重とします。指定服装以外で計量する場合は計測値が公式体重となります。下着のみ、裸身での計量は禁止です。計量スケジュールは確定次第、公式 HP に掲載します。
- ⑨不慮の事故などで出場が不可能になった選手は、速やかに大会事務局に連絡してください。
- ⑩各階級には年齢区分を設けています(16. 年齢基準表を参照)。該当する階級にお申し込みください。年齢区分を越えての出場は出来ませんが、**各階級の軽中量級・中量級・軽重量級・重量級は、規定体重未満の選手も出場することができます**。
- ⑪試合の判定方法には、3 審制(主審 1 名と副審 2 名による判定)を採用する場合がございます。
- ⑫主催者の判断により、階級の統合、分割、廃止がございます。なお事前に選手への意思確認は行いません(統合・分割後の変更階級をご案内します)。ご理解のほど宜しくお願いいたします。
- ⑬大会前に負傷をした選手は、本大会医師の許可を受けて、負傷箇所に必要な最低限の範囲でテーピングを使用して試合することができます。当該選手は、医師(接骨院・整骨院や整体院等は不可)による負傷箇所の診断書を持参して、大会当日に本大会医師に使用を申し出てください。使用が許可された場合、本大会医師によって使用するテーピング上に検印やサインを直接施して許可証とします。本大会医師はアリーナ内のドクター席で待機しています。また、本大会当日の試合で負傷をした選手が、以降の試合でテーピングを使用したい場合は、その場で大会医師に許可を申請して、指示に従ってください。なお、本大会医師が許可しないテーピングを使用した場合は失格です。前述の許可後に、許可証部分(検印など)を切り取って、あらたに巻き直したテーピングの上に貼り付けるなどの不正が発覚した場合も失格となります。
- ⑭氷や医薬品等は必ず選手(または保護者・付き添い)がご持参ください。大会ドクターは会場に駐在していますが、原則的に応急手当しか行いません。また、フルコンタクト空手競技で当然起こり得る打撲や大会ドクターが軽傷と判断する負傷は、自前の医薬品や氷を利用して各自で処置してください。なお氷は体育館の洗面所には捨てないでください。施設設備の故障に繋がる可能性がありますので、所定の場所への廃棄をお願いします。出血を伴う外傷は大会ドクターが処置をします。試合後、頭部への打撃などで身体に異変が生じた場合は、必ず大会ドクターに相談してください。試合中の重傷によってドクターストップが指示された場合は、その判断に従ってください。
- ⑮大会当日は必ず健康保険証を持参してください。試合中に負傷または事故(重症・死亡・後遺症含む)が生じた場合、主催者が加入している賠償保険の範囲内(死亡 100 万円・入院日額 3,000 円等の保険)です。打撲や捻挫等での通院の治療費が出る保険ではありません。保険適用の申請は、大会終了後 1 週間以内に大会事務局にメール連絡することで被保険者への補償をしますが、その範囲外の責任は一切負いません。その場合、選手及びその保護者(関係者含む)は、主催者や大会役員等の大会関係者、及び対戦相手等に対して一切の損害賠償や苦情申し立てをしないものとします。
- ⑯出場選手の肖像権は主催者に帰属します。出場選手の映像や画像(氏名や住所の一部等も含む)は、主催者が発行する広告、出版物、カタログ、ホームページ等に使用することがあります。また、各種メディアが取材する場合があります。映像や画像が放映、掲載される場合がございます。
- ⑰選手は武道家らしく質実(まこと)に身なりを整えてください。頭髮の染髪や脱色は不可です。装飾品(ミサンガ、ピアス、イヤリング、指輪など)も一切身に付けてはなりません。装飾品に起因する競技中の負傷事故やトラブル等は、対戦相手への補償も含めて、装飾品を装着した選手がすべての責任を負っていただきます。男子選手は道着の上衣は素肌の上から着用してください。大会の趣旨にふさわしくない身なり(主催者判断)の選手は出場をお断りいたしますのでご了承願います。
- ⑱会場内での写真・動画撮影は制限いたしません。但し、以下を禁止とします。
(ア)運営の妨げになる場所での撮影

(イ)三脚を立てての撮影

(ウ)試合動画を動画共有サイトにアップロードし不特定多数に公開すること

またアップロードする動画や写真、コメントには以下のものを含まないようにご注意ください。これらが認められた場合は削除申請などを行います。

(エ)選手や各団体を誹謗中傷するもの

(オ)著作権侵害や違法性(他人のプライバシーなど)が認められるもの

⑱出場申込の際にお預かりした個人情報は主催者にて厳重に管理します。大会での連絡業務及び大会運営に必要な業務以外の目的で出場者に許可なく使用することは一切ございません。

⑳トーナメントは2月中旬に公式HPにて公開予定、ゼッケンは2月下旬の送付(所属長宛て)を予定しています。

㉑主催者の判断によって、本大会に関する事前告知のない変更が生じる場合がございます。

㉒大会に関する問い合わせは、メール(info@fullcontact-karate.jp)までご連絡ください。

16. 年齢基準表:

階級	誕生始期	～	誕生終期	階級	誕生始期	～	誕生終期
幼年(年中/年長)	2018年4月2日	～	2020年4月1日生	中学1年生	2011年4月2日	～	2012年4月1日生
小学1年生	2017年4月2日	～	2018年4月1日生	中学2年生	2010年4月2日	～	2011年4月1日生
小学2年生	2016年4月2日	～	2017年4月1日生	中学3年生	2009年4月2日	～	2010年4月1日生
小学3年生	2015年4月2日	～	2016年4月1日生	高校1年生	2008年4月2日	～	2009年4月1日生
小学4年生	2014年4月2日	～	2015年4月1日生	高校2年生	2007年4月2日	～	2008年4月1日生
小学5年生	2013年4月2日	～	2014年4月1日生	高校3年生	2006年4月2日	～	2007年4月1日生
小学6年生	2012年4月2日	～	2013年4月1日生				

■第4回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会 事務局■

E-mail: info@fullcontact-karate.jp 公式HP: http://fullcontact-karate.jp/



第4回全日本青少年フルコンタクト空手道選手権大会はスポーツ Junkie 助成(toto)の対象事業です